

弟子の条件

シリーズ～弟子道～

2011/1/23

マタイ福音書16章24-25節

「それから、弟子たちに言われた。
『わたしについて来たい者は、自分を
捨て、自分の十字架を背負って、わた
しに従いなさい。自分の命を救いたい
と思う者は、それを失うが、わたしの
ために命を失う者は、それを得る。』」

ペトロの失敗(16:13～)

- ペトロは、イエス様を「あなたはメシア、いける神の子です」と告白した
- イエス様は「わたしはこの岩(ペトラ)の上にわたしの教会を建てる。」と言われた
- そして、受難と復活の予言をされた
- ペトロはそれを聞いて、「イエスをわきへお連れして、いさめ始めた」
- イエス様は「サタン、引き下がれ。あなたはわたしの邪魔をする者。」とペトロを叱られた

弟子の条件1「自分を捨てる」

- この世における自分の野望を捨てる
 - － 私利私欲, 名誉名声を求めない
- 自分の価値や評価にこだわらない
 - － 人々や社会で認められることを求めない
- 自分自身のことで悩まない
 - － 「なんで自分は～なんだろう？」
- 自分の幸せを優先しない
 - － × 自分が幸せでなければ他人を幸せにできない

あなたが捨ててイエス様が救う

- 「自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのために命を失う者は、それを得る。」(24節)
- イエス様はあなたのために神であることを捨て、命までも捨てて下さった
- イエス様があなたを価値ある者とされる
- イエス様があなたに最高の幸せを下さる

弟子の条件2

「自分の十字架を背負う」

- 十字架とは神のために果たす使命のこと
 - －「わたしが天から降って来たのは、自分の意志を行うためではなく、わたしをお遣わしになった方の御心を行うためである。」＜ヨハネ6:38＞
- 十字架とは誰かのために生きること
 - －イエス様は十字架で全人類の身代わりとられた
- 十字架とは痛みと苦痛、辱めの象徴
 - －弟子道は決して楽で気軽ではない

弟子の条件3「従い続ける」

- イエス様の後に従い続ける
 - －「従う」だけが進行形，他は完了形
- イエス様が先に行って導かれる
 - － 私たちがイエス様を従わせるのではない
- イエス様との旅はスリルと楽しみで満ちている
 - － 嵐の湖から異邦人の地，そしてゴルゴダの丘へ
- イエス様の教えを守り行い続ける
 - －「あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にきなさい。」

「逆説的ではあるけれども、人は何者かのため、誰かのため、すなわち大義のため、友人のため、神のために、自分を失う地点に達して初めて、真の自分を発見するのである。」

＜ビクトール・フランクル／ユダヤ人強制収容所を生き抜いた心理学者＞

マタイ福音書16章24-25節

「それから、弟子たちに言われた。
『わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのために命を失う者は、それを得る。』」